

2023年度 定時総会

議 案 書

コストがわかれば 建築が見える！



公益社団法人日本建築積算協会

The Building Surveyor's Institute of Japan (BSIJ)

九 州 支 部

公益社団法人日本建築積算協会 九州支部

2023 年度 定 時 総 会

日時： 2023 年 4 月 21 日（金） 17:20～

場所： オリエンタルホテル福岡 博多ステーション

〔 式 次 第 〕

開会の辞

支部長挨拶

協会本部挨拶

議長選出

議事録署名人選出

議 事

第 1 号議案 2022 年度 事業報告承認の件

第 2 号議案 2022 年度 収支決算報告承認の件

第 3 号議案 2023-2024 年度 支部役員選任の件

報告事項

報告事項 1 2023 年度 事業計画に関する件

報告事項 2 2023 年度 収支予算に関する件

その他 表彰・支部長賞（役員退任）

閉会の辞

第1号議案

2022年度事業報告

(2022年4月1日～2023年3月31日)

●九州地区会員数移動状況 (理事会承認時点) (単位:名)

区 分	正 会 員			賛助・購読 会員	合 計
	個 人	特 別	(小 計)		
2022年4月1日	574	7	(581)	10	591

1. 一般報告

● 定時総会

2022年度定時総会

方 法：議決権者 580 名に表決返信はがきを郵送し、出席表決権総数 351 名で採決した。

期 間：2022年4月22日(金)

議 事：(承認事項) 第1号議案から第2号議案まで承認

(報告事項) 報告事項1から報告事項2まで報告

● 支部役員会

4月22日 第1回支部役員会を開催 出席表決権数 16名+監事・相談役4名

- ・2022年度九州支部活動方針について
- ・各委員会の活動および地区活動について

7月15日 第2回支部役員会(Web)を開催 出席表決権数 12名+監事・相談役1名

- ・各委員会の活動および地区活動について
- ・今後の支部役員会、各会議運営について

11月11日 第3回支部役員会(Web)を開催 出席表決権数 11名

- ・各委員会の活動および地区活動について

2月17日 第4回支部役員会を開催 出席表決権数 10名+監事・相談役ほか3名

- ・各委員会の活動および地区活動について
- ・次年度支部役員改選について
- ・2023年度事業計画検討と定時総会について

● 支部委員会

4月15日 総務委員会 出席7名

- ・支部役員会、定時総会の開催、運営について

4月20日 広報会議 出席6名

- ・本部会誌 支部担当ページについて検討

5月9日 広報会議 出席6名

- ・2022年度支部報発行について

5月20日 広報(支部報)会議 出席名

- ・2022年度総会号構成検討会議

6月6日 広報(支部報)会議 出席4名

- ・2022年度総会号構成検討会議

6月15日 広報(支部報)会議 出席5名

- ・2022年度総会号構成検討会議

6月28日 広報(会誌寄稿)会議 出席6名

- ・本部会誌 2022年度秋号 寄稿編集会議

7月28日 広報(会誌寄稿)会議 出席6名

- ・本部会誌 2022年度秋号 寄稿編集会議

8月17日 広報(会誌寄稿)会議 出席4名

- ・本部会誌 2022年度秋号 寄稿編集会議

10月12日 広報(支部報)会議 出席7名

- ・2022年度新年号編集会議

- 11 月 11 日 広報(支部報)会議 出席 6 名
・ 2022 年度新年号編集会議
- 12 月 7 日 広報(支部報)会議 出席 5 名
・ 2022 年度新年号編集会議
- 1 月 11 日 総務委員会 出席 3 名
・ 2023 年度支部運営・事業案などの検討
- 1 月 18 日 三役会議/役員選任委員会 出席 5 名
・ 役員会に向けた次年度支部運営・事業案などの検討

○ 会計監査

- 4 月 13 日 2021 年度支部決算会計監査 出席：上村監事、梅原監事、清田副支部長、青柳副支部長

● 地区行事

○ 福岡地区 地区役員： 15 名 (氏名省略)

- 4 月 26 日 福岡建築行政研究会 第 20 回臨時会へ出席
- 5 月 21 日 (公社)日本建築家協会九州支部、福岡地域会 2022 年度通常総会懇親会
- 5 月 27 日 (一社)福岡県建築士事務所協会 通常総会懇親会へ出席
- 7 月 29 日 (公社)福岡県建築士会福岡地域会 幹事会へ出席
- 8 月 30 日 福岡建築行政研究会 定例会 17 回へ出席
- 9 月 16 日 福岡建築倶楽部 懇親ゴルフ会へ参加 役員 2 名、会員 3 名
- 11 月 16 日 福岡建築倶楽部「部新年の集い」担当国会議主催
- 12 月 12 日 福岡建築倶楽部 建築倶楽部 B I M 推進協議会へ出席
- 1 月 25 日 令和 5 年福岡設計協同組合新年会へ出席
- 2 月 10 日 (公社)福岡県建築士会福岡地域会 幹事会へ出席
- 3 月 9 日 (公社)福岡県建築士会 専攻建築士・研修プログラム審査評議会へ出席

○ 佐賀地区 地区役員： 大家和義、坂田富士光

- 4 月 15 日 地区会議
- 5 月 20 日 官公庁、関係団体へ支部報寄贈と資格試験 PR 訪問
- 6 月 17 日 地区会議
- 7 月 22 日 地区会議
- 8 月 19 日 地区会議
- 9 月 16 日 地区会議
- 10 月 14 日 地区会議
- 11 月 14 日 地区会議
- 12 月 22 日 地区会議
- 1 月 5 日 官公庁・関連団体などへ新年挨拶と支部報寄贈訪問

○ 長崎地区 地区役員： 林田幸慈、岸園人司

- 4 月 6 日 長崎県営繕課へ年度初めの挨拶
- 4 月 18 日 長崎県庁、長崎市役所へ協会会誌寄贈訪問
- 7 月 13 日 長崎県庁、長崎市役所、他団体へ支部報寄贈訪問
- 7 月 14 日 長崎県庁関係部門へ資格試験 PR 訪問
- 10 月 13 日 長崎県庁へ支部報協力依頼訪問
- 11 月 18 日 長崎県庁へ支部報協力御礼訪問
- 1 月 5 日 長崎県庁関係部門へ新年の挨拶
- 1 月 10 日 長崎県庁、長崎市役所、他団体へ支部報寄贈訪問
- 1 月 20 日 長崎県庁、長崎市役所へ協会会誌寄贈訪問

○ 大分地区 地区役員： 河村晃文

5月23日 大分市役所建築課へ資格試験 PR 訪問
5月24日 大分県庁施設整備課と積算講習会開催について協議
5月27日 国東市役所建築課、建築士事務所協会へ協会 PR 訪問
5月31日 大分市役所建築課へ協会 PR 訪問
6月8日 宇佐市建築住宅課へ資格試験 PR 訪問
7月27日 竹田市建設課へ資格試験 PR 訪問
8月22日 佐伯市建設課へ資格試験 PR 訪問
9月7日 (公社)大分県建築士会へ資格試験 PR 訪問
9月20日 (一社)大分県建築士事務所協会と積算講習会開催について協議
10月7日 (一社)大分県建築士事務所協会と積算講習会開催について協議
10月18日 (一社)大分県建築士事務所協会と積算講習会開催について協議
10月26日 宇佐市建築住宅課へ資格試験 PR 訪問
11月10日 中津市建設課へ資格試験 PR 訪問
11月11日 別府市建築課へ資格試験 PR 訪問
11月30日 豊後大野市建設課へ資格試験 PR 訪問
2月1日 (一社)大分県建築士事務所協会と積算講習会開催について協議
2月9日 東九州設計工務(株)へ資格試験 PR 訪問
2月14日 (一社)大分県建築士事務所協会と積算講習会開催について協議
2月21日 大分県議会木田議員に資格試験 PR 訪問
3月15日 (一社)大分県建築士事務所協会と積算講習会開催について協議
3月30日 (一社)大分県建築士事務所協会と積算講習会開催について協議

○ 宮崎地区 地区役員： 新森初男、岩佐 貢

3月3日 地区会議
3月18日 宮崎県県土整備部へ寄稿依頼訪問
3月30日 宮崎県県土整備部へ寄稿打ち合わせ
4月12日 関連団体へ資格試験 PR 訪問
4月20日 関連団体へ資格試験 PR 訪問
5月17日 (一社)宮崎県建築士事務所協会都城支部の通常総会へ出席
10月8日 地区会議
12月16日 地区会議
1月25日 宮崎県建設技術センター研修会打合せ

○ 鹿児島地区 地区役員： 池谷金年、有馬俊幸

4月12日 県庁・市役所、関係団体へ協会会誌寄贈訪問
7月15日 県庁・市役所、関係団体へ支部報寄贈と資格試験 PR 訪問
10月12日 県庁・市役所へ協会会誌寄贈訪問
1月11日 県庁・市役所、関係団体へ支部報・協会会誌寄贈訪問
1月31日 県庁・市役所へ協会会誌寄贈訪問

○ 沖縄地区 地区役員： 野原 勉、西筋光則、與儀清三

10月7日 沖縄建築関係団体新年会協議会へ出席
10月21日 (公社)日本建築家協会 建築家大会 2022 沖縄へ広告協賛と参加
11月29日 令和5年沖縄建築合同新年会 準備委員会に出席
1月12日 令和5年沖縄建築合同新年会へ出席
1月18日 地区会議

● **本部事業 参画** (Web 会議含む)

4 月 13 日	人材育成委員会 (資格制度・生涯学習)	出席：青柳副支部長
5 月 31 日	第 1 回理事会	出席：(代理)渡辺役員
5 月 18 日	積算学校担当講師キックオフ会議	出席：青柳副支部長
6 月 29 日	評価評定委員会	出席：徳永副支部長、木下役員
7 月 13 日	人材育成委員会 (資格制度・生涯学習)	出席：青柳副支部長
7 月 27 日	教育委員会	出席：吉岡役員
9 月 13 日	臨時理事会	出席：小山田支部長
10 月 4 日	第 2 回理事会	出席：小山田支部長
10 月 19 日	ペリカン推進委員会	出席：本田役員
11 月 10、17 日	積算学校 Web 九州講師担当	出席：青柳副支部長
12 月 19 日	人材育成委員会 (資格制度・生涯学習)	出席：青柳副支部長
1 月 12 日	評価評定委員会事例報告会	出席：徳永副支部長、木下役員
2 月 21 日	第 3 回理事会	出席：小山田支部長

2. 事業報告

● **人材育成事業 報告**

○ **建築積算学校**

九州校・沖縄校の開催は無く、全国 Web にて開催

○ **講習会**

開催いたしませんでした

○ **講師派遣講習会**

6 月 16-17 日	宮崎県 建築工事積算研修	講師：岩佐 貢	於：宮崎県建設技術センター
6 月 23-24 日	大分県土木建築部建築住宅課 第 9 回専門技術研修「建築積算研修」	講師：青柳正尚、清田宏	於：大分県建設技術センター
7 月 21 日	長崎県 建築工事の積算演習	講師：青柳正尚、清田宏	於：長崎県建設技術研究センター
11 月 24 日	長崎県 建築工事の積算演習	講師：青柳正尚	於：長崎県建設技術研究センター
2 月 20 日	熊本県建築士事務所協会「建築積算講習会」	講師：青柳正尚、林美貴	於：グランメッセ熊本

○ **学校教育認定校** (順不同)

*・福岡建設専門学校 (昼間部)	*・福岡建設専門学校 (夜間部)
*・九州職業能力開発大学校	*・大分県立工科短期大学校
*・崇城大学	*・都城工業高等専門学校
*・第一工科大学	*・サイ・テクカレッジ那覇
*・サイ・テクカレッジ美浜	*・沖縄職業能力開発促進センター
・沖縄職業能力開発大学校	認定校：11 校
*印は 2022 年度建築積算士補試験実施校	

● **認定事業 報告**

○ **九州地区資格者数 (建築ｺｽﾄ管理士・建築積算士・建築積算士補)** (単位:名) **2023 年 4 月 1 日現在**

建築ｺｽﾄ管理士	建築積算士	建築積算士補
1 6 8	1, 6 8 8	1, 5 5 2

○**建築コスト管理士試験 実施**

申込期間： 6月1日～9月7日（ホームページにて）

試験内容： 学科・短文記述

受験会場： 下記3会場

実施年月日	開催地	会場名	実受験者数	合格者数
2022 年 10月23日(日)	福 岡	博多バスターミナル	14 名	2 名
	鹿児島	ポリテクセンター鹿児島	1 名	-
	沖 縄	沖縄ガス(株)	6 名	1 名

○ **建築積算士試験・一次 実施**

申込期間： 6月1日～8月31日（ホームページにて）

試験内容： 学科

受験会場： 下記3会場

実施年月日	開催地	会場名	実受験者数	合格者数
2022 年 10月23日(日)	福 岡	博多バスターミナル	30 名	19 名
	鹿児島	ポリテクセンター鹿児島	4 名	2 名
	沖 縄	沖縄ガス(株)	9 名	2 名

○ **建築積算士試験・二次 実施**

申込期間： 10月1日～12月7日（ホームページにて）

試験内容： 実技・短文記述

受験会場： 下記3会場

実施年月日	開催地	会場名	実受験者数	合格者数
2023 年 1月22日(日)	福 岡	アクロス福岡	68 名	43 名
	鹿児島	ポリテクセンター鹿児島	9 名	3 名
	沖 縄	沖縄女子短期大学	25 名	12 名

○ **建築積算士・更新講習 実施**

受講期間 7月1日～11月30日

受講方法 ・e ラーニング受講・DVD視聴受講・その他

九州支部対象者： 329 名 受講者： 326 名

○ **建築積算士補試験**

九州地区実施校 11 校 受験者 302 名、合格者 245 名(81%)、士補登録者 118 名(3月現在)

● **調査研究 及び 情報発信事業 報告**

○ **支部会報 「せきさん九州」**

6月 No. 167 発行、1月 No. 168 発行

2022 年度 収支決算報告

1. 貸借対照表
2. 収支計算書
3. 財 産 目 録
4. 会計監査報告書

(監査日 2023 年 4 月 11 日)

貸借対照表

2023年 3月31日現在

公益社団法人 日本建築積算協会
一般会計

九州支部
(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	10,722,390	10,008,243	714,147
仮払金	195,790	198,000	△ 2,210
流動資産合計	10,918,180	10,206,243	711,937
資産合計	10,918,180	10,206,243	711,937
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	145,738	443,413	△ 297,675
預り金	20,399	19,179	1,220
仮受金	72,000	0	72,000
流動負債合計	238,137	462,592	△ 224,455
負債合計	238,137	462,592	△ 224,455
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
指定正味財産合計	0	0	0
2. 一般正味財産	10,680,043	9,743,651	936,392
正味財産合計	10,680,043	9,743,651	936,392
負債及び正味財産合計	10,918,180	10,206,243	711,937

収支計算書 (1)

2022年 4月 1日から2023年 3月31日まで

公益社団法人 日本建築積算協会
一般会計

九州支部
(単位：円)

科 目	予算額	決算額	差 異
I 事業活動収支の部			
1. 事業活動収入			
人材育成事業	[1,050,000]	[438,058]	[611,942]
社会人教育	(1,050,000)	(438,058)	(611,942)
講習会	600,000	0	600,000
積算学校等	450,000	438,058	11,942
調査研究等事業	[610,000]	[841,817]	[△ 231,817]
調査研究	150,000	403,385	△ 253,385
会誌発行	340,000	380,000	△ 40,000
書籍出版	(120,000)	(58,432)	(61,568)
自主書籍出版	70,000	31,790	38,210
他社書籍出版	50,000	26,642	23,358
第三者評定	[100,000]	[1,100,000]	[△ 1,000,000]
第三者評定	(100,000)	(1,100,000)	(△ 1,000,000)
法人評定	100,000	1,100,000	△ 1,000,000
その他収益	[60,000]	[33,100]	[26,900]
利息収入	500	100	400
雑収入	59,500	33,000	26,500
支部運営金収入	[7,680,000]	[7,532,000]	[148,000]
事業活動収入計	9,500,000	9,944,975	△ 444,975
2. 事業活動支出			
事業費支出	[2,795,000]	[2,591,728]	[203,272]
会議費支出	178,000	37,634	140,366
会場費支出	737,000	410,952	326,048
旅費交通費支出	240,000	332,210	△ 92,210
通信運搬費支出	170,000	149,676	20,324
印刷費支出	316,000	314,768	1,232
図書費支出	190,000	50,565	139,435
外注費支出	50,000	0	50,000
諸謝金支出	903,000	1,276,945	△ 373,945
雑支出	11,000	18,978	△ 7,978
管理費支出	[6,705,000]	[6,416,855]	[288,145]
給与手当支出	2,720,000	2,957,428	△ 237,428
臨時雇賃金支出	50,000	29,880	20,120
法定福利費支出	450,000	456,453	△ 6,453
福利厚生費支出	10,000	0	10,000
会議費支出	703,000	377,626	325,374
旅費交通費支出	292,000	203,000	89,000
通信運搬費支出	180,000	157,731	22,269
什器備品費支出	370,000	266,140	103,860
消耗品費支出	58,000	76,151	△ 18,151
印刷費支出	45,000	41,260	3,740
広報費支出	22,000	72,660	△ 50,660

収支計算書 (2)

2022年 4月 1日から2023年 3月31日まで

公益社団法人 日本建築積算協会
一般会計

九州支部
(単位：円)

科 目	予算額	決算額	差 異
水道光熱費支出	200,000	209,326	△ 9,326
賃借料支出	1,460,000	1,458,600	1,400
保険料支出	40,000	37,000	3,000
諸謝金支出	70,000	67,000	3,000
諸会費支出	10,000	0	10,000
支払手数料支出	10,000	5,720	4,280
雑支出	15,000	880	14,120
事業活動支出計	9,500,000	9,008,583	491,417
事業活動収支差額	0	936,392	△ 936,392
II 投資活動収支の部			
1. 投資活動収入			
投資活動収入計	0	0	0
2. 投資活動支出			
投資活動支出計	0	0	0
投資活動収支差額	0	0	0
III 財務活動収支の部			
1. 財務活動収入			
財務活動収入計	0	0	0
2. 財務活動支出			
財務活動支出計	0	0	0
財務活動収支差額	0	0	0
IV 予備費支出	0		0
当期収支差額	0	936,392	△ 936,392
前期繰越収支差額	9,743,651	9,743,651	0
次期繰越収支差額	9,743,651	10,680,043	△ 936,392

財産目録

2023年 3月31日現在

公益社団法人 日本建築積算協会
一般会計

九州支部
(単位：円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金 額
(流動資産)	現金	手元保管	運転資金として	22,623
	預金	普通預金		10,655,696
		福岡銀行		10,655,696
		郵便口座		44,071
		郵便局九州		44,071
	仮払金			195,790
流動資産合計				10,918,180
資産合計				10,918,180
(流動負債)	未払金			145,738
	預り金			20,399
	所得税預り金			20,399
	仮受金			72,000
流動負債合計				238,137
負債合計				238,137
正味財産				10,680,043

2022 年度 会計監査報告

公益社団法人日本建築積算協会九州支部の 2022 年度会計監査を実施し、その結果を下記の通り報告する。

記

1. 監査対象期間 2022 年 4 月 1 日から
 2023 年 3 月 31 日まで

2. 会計収支は、関係証拠書類との対査の結果、適正である。

2023 年 4 月 11 日 (火)

九州支部監事

梅原 英二



九州支部監事

上村 公仁隆



以 上

2023－2024年度 九州支部役員

敬称略、順不同				
地 区	氏 名			
福岡地区 18名	吉武 誠二(県)	中山 輝彦(市)	青柳 正尚	天野 陽介 (新)
	香月 龍己	木下 雄一朗	清田 宏	河野 剛 (新)
	後藤 博文	小牟礼昭雄	小山田英弘	篠田 順子
	杉本 年克	徳永 宏行	野崎 達志 (新)	本田 康信
	吉岡 俊二	渡邊 健一		
佐賀地区 2名	大家 和義	坂田富士光		
長崎地区 2名	林田 幸慈	岸園 人司		
熊本地区 1名	田中 章友			
大分地区 1名	河村 晃文			
宮崎地区 2名	新森 初男	岩佐 貢		
鹿児島地区 2名	池谷 金年	有馬 俊幸		
沖縄地区 4名	野原 勉	西筋 光則	與儀 清三	大瀧 雄治
(役員 合計 32名)				
監 事 1名	上村公仁隆			

九州支部役員 支部長・副支部長

敬称略、順不同				
支 部 長	小山田英弘(福岡)			
副支部長 9名	青柳 正尚(福岡)	新 木下 雄一朗(福岡)	清田 宏(福岡)	篠田 順子(福岡)
	新 本田 康信(福岡)	新 吉岡 俊二(福岡)	新 渡邊 健一(福岡)	池谷 金年(鹿児島)
	野原 勉(沖縄)			

2023 年度 事業計画

九州支部において、人材育成・認定事業、調査研究・情報発信事業、および第三者評価・相談事業という、いずれもコスト技術者の能力向上と活躍につながる活動を通じて、社会貢献を果たすとともに、会員・資格者へのサービス向上を目指して、以下の活動を展開してまいります。

1. 人材の育成

建設マーケットの需給バランスが変化し厳しさを増しつつある現在、また、BIMの進展により、建設関係者には大きな変化に見舞われると考えられる。その結果、今後のコスト技術者にとって必要な能力・技術が大きく変革せざるを得ないと推察される。

資格認定制度と人材育成体系を軸として、新しい知識の普及・拡大、及び新学生会員制度による新しい時代を担う若手技術者の確保・育成を目指し、コストマネジメントの重要性が一層増大する未来に向けて多面的な活動を展開する。

(1) 学校教育

建築積算士補認定校が減少傾向にあるので、実施校の拡大に努めるために大学・専門学校にPR活動を行う。

講師交流会などにより、学生会員の勧誘および積算士補の登録を高めるような活動を行う。

(2) 社会人教育

会場による講習会の実施と積算学校についてオンラインで全国配信を行うなど、多様な内容と研修方式によりコスト技術者へ研修機会を提供していく。会場開催の場合は、コロナウイルス感染状況を見極めながら実施を検討していく。講師派遣の要求がある場合は、派遣先と連携しながら積算技術に関する知識の向上を図れるよう協力する。

積算技術と共にコストマネジメントまで幅広い研修内容を企画するとともに、その研修実施に対応できる人材の育成を行う。

(3) 資格認定事業

当協会の資格認定事業は、資格者の生涯にわたり研修機会や情報提供を行い、実務における知識・技術の向上をはかる「生涯継続型支援事業」を目指している。この目的は、資格者が自己の実力を向上させて活動領域を拡大して活躍出来るようにすることである。

「資格と教育研修パッケージによる人材育成システム」の確立を図り活用を進めていく。

資格取得と「人材育成体系」を活用した研修システムにより、スキルアップしたコスト技術者の育成を目指すとともに、建築積算士から建築コスト管理士へのレベルアップを推進する。

(4) CPD

建築コスト管理士は、CPD単位取得が資格登録更新の必要条件となっているので、講習会等を充実させ、コスト技術者の継続的スキルアップを実現していく。また、関連団体との連携を図り、CPD単位取得の充実を図る。

(5) e-ラーニング

e-ラーニングはインターネット環境が充実していればいつでもどこでも学習でき、従来型の集合研修と比較して経費節減にも優れているため、建築積算士の更新講習をe-ラーニング方式とし、DVD視聴や会場受講により受講者の利便性を図る。スマートフォンやタブレット端末の使用も可能にしており、この実績を様々な講習に活用していきたい。

2. 調査研究の充実と情報発信事業

コストマネジメントは、社会経済環境の変化を背景に、領域をますます拡大させながら進化しており、調査研究する課題が多い。本部PCM・国際・情報・環境及びBIMの各委員会において、重点テーマを設定し調査研究が進められるので支部として協力を進める。

情報発信の一部、九州支部報「せきさん九州」の内容を充実させる。また、協会会誌「建築と積算」への九州の情報を全国へ発信できるよう協力を行う。

3. 評価・評定及び相談事業

当協会は、第三者性の高い公益社団法人の社会的使命として、建築コストに関する諸問題に関して評価評定および相談事業を本部と協力して推進する。

難易度の高いコストマネジメントに対応できる人材の確保育成及び運営組織の検討を行う。

支部の受託環境を整備し、ホームページを活用して社会への広報を推進する。

4. その他

(1) 会員の増強

新規会員の更なる増強を図るために、効果的な入会勧誘策を検討し、本部と支部が一体となって会員の増強に取り組み、よりきめ細かい会員サービスの提供を検討し、継続的に実行していく。

賛助会員に対する会員のメリットを明確にし、活発な支部活動により賛助会員の増加を図る。

(2) 積女アッサル九州

交流会等のイベント開催を通じて、幅広い分野や第一線で活躍されている立場の女性が連携できる仕組みを目指す。

(3) ホームページおよびICTの活用促進

効果的で有益な情報発信を行うための仕組みと、会員交流サイトとしての機能を拡充し、継続的な改善を進める。会員および資格者への情報発信手段として、SNSなどをさらに活用し、きめ細かい有益な情報の提供を推進する。

報告事項 2

2023年度 収支予算書 (1)

2023年 4月 1日から2024年 3月31日まで

公益社団法人 日本建築積算協会
一般会計

九州支部
(単位：円)

科 目	予算額	前年度予算額	増 減
I 事業活動収支の部			
1. 事業活動収入			
人材育成事業	[1,000,000]	[1,050,000]	[△ 50,000]
社会人教育	(1,000,000)	(1,050,000)	(△ 50,000)
講習会	550,000	600,000	△ 50,000
積算学校等	450,000	450,000	0
調査研究等事業	[800,000]	[610,000]	[190,000]
調査研究	400,000	150,000	250,000
会誌発行	340,000	340,000	0
書籍出版	(60,000)	(120,000)	(△ 60,000)
自主書籍出版	30,000	70,000	△ 40,000
他社書籍出版	30,000	50,000	△ 20,000
第三者評定	[400,000]	[100,000]	[300,000]
第三者評定	(400,000)	(100,000)	(300,000)
法人評定	400,000	100,000	300,000
その他収益	[25,000]	[60,000]	[△ 35,000]
利息収入	500	500	0
雑収入	24,500	59,500	△ 35,000
支部運営金収入	[8,075,000]	[7,680,000]	[395,000]
事業活動収入計	10,300,000	9,500,000	800,000
2. 事業活動支出			
事業費支出	[3,170,000]	[2,795,000]	[375,000]
会議費支出	115,000	178,000	△ 63,000
会場費支出	749,000	737,000	12,000
旅費交通費支出	430,000	240,000	190,000
通信運搬費支出	197,000	170,000	27,000
印刷費支出	321,000	316,000	5,000
図書費支出	110,000	190,000	△ 80,000
外注費支出	140,000	50,000	90,000
諸謝金支出	1,092,000	903,000	189,000
雑支出	16,000	11,000	5,000
管理費支出	[7,130,000]	[6,705,000]	[425,000]
給与手当支出	2,750,000	2,720,000	30,000
臨時雇賃金支出	30,000	50,000	△ 20,000
法定福利費支出	450,000	450,000	0
福利厚生費支出	10,000	10,000	0
会議費支出	780,000	703,000	77,000
旅費交通費支出	632,000	292,000	340,000
通信運搬費支出	170,000	180,000	△ 10,000
什器備品費支出	370,000	370,000	0
消耗品費支出	70,000	58,000	12,000
印刷費支出	40,000	45,000	△ 5,000
広報費支出	30,000	22,000	8,000

2023年度 収支予算書 (2)

2023年 4月 1日から2024年 3月31日まで

公益社団法人 日本建築積算協会
一般会計

九州支部
(単位：円)

科 目	予算額	前年度予算額	増 減
水道光熱費支出	196,000	200,000	△ 4,000
賃借料支出	1,464,000	1,460,000	4,000
保険料支出	40,000	40,000	0
諸謝金支出	70,000	70,000	0
諸会費支出	10,000	10,000	0
支払手数料支出	10,000	10,000	0
雑支出	8,000	15,000	△ 7,000
事業活動支出計	10,300,000	9,500,000	800,000
事業活動収支差額	0	0	0
II 投資活動収支の部			
1. 投資活動収入			
投資活動収入計	0	0	0
2. 投資活動支出			
投資活動支出計	0	0	0
投資活動収支差額	0	0	0
III 財務活動収支の部			
1. 財務活動収入			
財務活動収入計	0	0	0
2. 財務活動支出			
財務活動支出計	0	0	0
財務活動収支差額	0	0	0
IV 予備費支出	0	0	0
当期収支差額	0	0	0
前期繰越収支差額	10,680,043	9,743,651	936,392
次期繰越収支差額	10,680,043	9,743,651	936,392

公益社団法人日本建築積算協会 九州支部
2023 年度 定 時 総 会 議 案 書

公益社団法人日本建築積算協会九州支部 2023 年度 定時総会



九州支部長 小山田英弘



協会・副会長 生島宣幸



意見交歓会 4 年ぶりに開催